



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3178 URL <https://www.chimney.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 茨田 篤司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務担当 (氏名) 阿部 真琴 (TEL) 03(5839)2600
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	19,891	0.4	530	△31.7	568	△33.8	521	△12.3
2025年3月期第3四半期	19,817	2.7	775	△23.5	858	△24.0	594	△21.4
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期	558百万円(△23.7%)		2025年3月期第3四半期		731百万円(18.0%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	27.00	—
2025年3月期第3四半期	30.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	17,850	6,435	36.1
2025年3月期	16,726	6,069	36.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 6,435百万円 2025年3月期 6,069百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 10.00
2026年3月期	—	5.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	26,000	△0.8	600	△35.0	650	△38.5	750	△30.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	19,340,800株	2025年3月期	19,340,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	47,895株	2025年3月期	47,895株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	19,292,905株	2025年3月期 3Q	19,292,905株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料 P 3 「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復傾向にある一方、継続的な物価上昇や地政学的リスクの高まり、米国の通商政策の動向などにより、先行きへの不透明感が続きました。

外食業界におきましては、インバウンド需要の増加などにより需要自体は回復基調が続いているが、採算面では、原材料費、光熱費、人件費、建築費などの上昇により、事業を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。とりわけ当社グループが主として展開する居酒屋業態は、継続的な物価上昇による実質賃金の減少が、お客様の節約志向・選別志向に与える影響は大きく、選ばれる店舗となることが喫緊の課題となっております。

このような状況のなか、当社グループは「お客様からありがとうと言われる企業になろう」という企業理念のもと、当社グループの店舗がお客様から選ばれる店舗となり、安全・安心と楽しさを提供することでお客様に元気になっていただけるよう取り組んでまいりました。そのために、従業員エンゲージメントの向上に努めるとともに、多様な人財(*1)の確保のため、外国人の採用と教育訓練にも注力してまいりました。

飲食事業では、お客様に季節を体感していただくため、「春の鰯まつり」、「夏の元気祭りフェア」の開催や、秋の味覚を堪能できる「秋のプレミアムコース」をご用意いたしました。冬には「あったか旨鍋フェア」を開催し、料理家の栗原心平氏とのスペシャルコラボメニューとして「シビれる！麻辣豚しゃぶ鍋」などをご用意するとともに、忘年会におきましても鍋が主役として各種鍋をご用意し、心と食と飲を通じて、ご来店いただいたお客様に楽しい時間と空間をご提供することに努めてまいりました。また、お客様の節約志向への対応として、からあげグラントプリ2年連続金賞受賞の手羽先100万本達成記念フェアでは、手羽先を1本77円（税抜）で召し上がっていただき、ご好評をいただきました。

集客につきましては、忘年会などのご宴会予約は順調に推移しましたが、お客様の節約志向・選別志向の高まりの影響などを受け、フリーのお客様のご来店数は伸び悩む状況が続きました。

店舗開発としましては、建設コスト上昇などを踏まえ新規出店を慎重に検討した結果、当初計画を下回り、飲食事業で直営店7店舗、FC店1店舗、子会社2店舗を出店いたしました。また、お客様に居心地の良い空間を提供するため、店舗のブラッシュアップ（改裝、業態転換、修繕等）をすすめてまいりました。

コントラクト事業(*2)におきましては、引き続き、店舗数の拡大に努め、直営店1店舗を出店いたしました。

これらにより、当社の直営店既存店売上高は前年同期比0.03%増となり、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は19,891百万円（前年同期比0.4%増）となりました

利益面につきましては、原材料価格の上昇に対して、メニュー粗利ミックス、食材アイテム数の集約、新規の産地開拓により、原価の上昇を最小限に抑制するよう努めましたが、出店・改裝関連費用、人件費や各種経費の上昇により、営業利益は530百万円（前年同期比31.7%減）、経常利益は568百万円（前年同期比33.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は521百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

*1 当社グループでは、「人材」ではなく、「人財」と表記しております

*2 防衛省、法務省所管の厚生施設内における飲食店の運営等

当第3四半期連結累計期間の店舗数につきましては、以下のとおりであります。

	前期末	新規出店	閉店	F C 転換数	直営 転換数	第3 四半期末
直営店	209	7	16	△ 1	2	201
コントラクト店	95	1	5	—	—	91
全直営店計	304	8	21	△ 1	2	292
F C店	144	1	2	1	△ 2	142
当社合計	448	9	23	—	—	434

(連結子会社)

(株)紅フーズ コーポレーション	19	1	—	—	—	20
めっちゃ魚が 好き(株)	8	1	—	—	—	9
当社グループ合計	475	11	23	—	—	463

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べて1,124百万円増加し、17,850百万円となりました。この主な要因は、のれんが347百万円減少した一方で、現金及び預金が686百万円、売掛金が154百万円、有形固定資産が394百万円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて759百万円増加し、11,415百万円となりました。この主な要因は、有利子負債が634百万円、賞与引当金が76百万円減少した一方で、買掛金が1,081百万円、F C債務が58百万円、未払金が246百万円、前受収益が75百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて365百万円増加し、6,435百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払いが192百万円あった一方で、その他有価証券評価差額金が36百万円増加し、当第3四半期連結累計期間の業績により親会社株主に帰属する四半期純利益を521百万円計上したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年10月14日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,628,234	7,314,730
売掛金	596,412	750,892
F C債権	214,538	228,593
商品	312,433	355,759
貯蔵品	8,485	5,723
その他	665,122	670,607
貸倒引当金	△197,164	△140,290
流動資産合計	8,228,063	9,186,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,258,373	1,600,437
その他（純額）	257,122	309,411
有形固定資産合計	1,515,495	1,909,848
無形固定資産		
のれん	2,229,495	1,881,682
その他	29,829	81,446
無形固定資産合計	2,259,325	1,963,128
投資その他の資産		
差入保証金	3,205,731	3,195,079
その他	1,566,758	1,645,197
貸倒引当金	△49,257	△48,516
投資その他の資産合計	4,723,231	4,791,759
固定資産合計	8,498,053	8,664,737
資産合計	16,726,116	17,850,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	998,984	2,080,455
F C債務	232,996	291,589
短期借入金	3,100,000	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	310,268	1,310,268
未払法人税等	45,329	34,981
賞与引当金	157,589	81,281
店舗閉鎖損失引当金	22,782	13,567
資産除去債務	23,598	15,626
その他	1,340,944	1,685,661
流動負債合計	6,232,495	8,213,432
固定負債		
長期借入金	2,599,708	1,367,007
退職給付に係る負債	237,249	245,380
資産除去債務	752,939	745,030
その他	833,728	844,653
固定負債合計	4,423,624	3,202,070
負債合計	10,656,119	11,415,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	4,197,792	4,197,792
利益剰余金	1,820,383	2,148,519
自己株式	△101,152	△101,152
株主資本合計	6,017,023	6,345,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,605	90,249
退職給付に係る調整累計額	△632	△158
その他の包括利益累計額合計	52,973	90,091
純資産合計	6,069,996	6,435,251
負債純資産合計	16,726,116	17,850,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	19,817,152	19,891,278
売上原価	6,224,254	6,221,612
売上総利益	13,592,898	13,669,666
販売費及び一般管理費	12,817,248	13,139,634
営業利益	775,649	530,031
営業外収益		
受取利息	880	5,904
受取配当金	5,520	6,530
持分法による投資利益	53,216	10,988
受取手数料	51,143	49,732
その他	29,895	22,377
営業外収益合計	140,656	95,534
営業外費用		
支払利息	48,075	55,412
その他	9,785	1,946
営業外費用合計	57,860	57,359
経常利益	858,445	568,206
特別利益		
受取保険金	—	56,550
受取補償金	68,000	71,706
特別利益合計	68,000	128,257
特別損失		
固定資産売却損	100	—
固定資産除却損	7,159	6,847
減損損失	73,237	127,346
投資有価証券評価損	192,809	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	28,120	12,355
その他	15,000	16,618
特別損失合計	316,427	163,169
税金等調整前四半期純利益	610,018	533,294
法人税、住民税及び事業税	33,344	34,481
法人税等調整額	△17,455	△22,252
法人税等合計	15,888	12,228
四半期純利益	594,129	521,065
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△135	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	594,264	521,065

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	594,129	521,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135,745	36,644
退職給付に係る調整額	1,459	474
その他の包括利益合計	137,205	37,118
四半期包括利益	731,334	558,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	731,469	558,184
非支配株主に係る四半期包括利益	△135	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	232,173千円	245,763千円
のれんの償却額	347,813千円	347,813千円